



## 2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月10日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2157 URL http://www.koshidakaholdings.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日~2020年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	37,272	△24.1	1,871	△75.4	2,022	△74.8	928	△81.3
2019年8月期第3四半期	49,133	7.4	7,619	37.3	8,026	42.3	4,977	58.5

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 822百万円(△84.6%) 2019年8月期第3四半期 5,346百万円(60.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	11.40	—
2019年8月期第3四半期	61.22	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	45,154	24,091	53.4
2019年8月期	72,087	31,815	44.1

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 24,091百万円 2019年8月期 31,815百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2020年8月期	—	8.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	4.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日~2020年8月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	44,495	△32.4	2,098	△77.9	2,248	△76.5	1,000	△83.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 1社(社名) 株式会社カーブスジャパン

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年8月期3Q	82,300,000株	2019年8月期	82,300,000株
2020年8月期3Q	767,296株	2019年8月期	981,716株
2020年8月期3Q	81,468,378株	2019年8月期3Q	81,318,284株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P4「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の減少による外需が不振となり、内需も気象異変や消費税増税による個人消費の低迷で奮いませんでした。

そこに新型コロナウイルス禍が襲いかかり、それは世界的な広がりを見せ、国内では3月下旬より感染拡大防止を目的とした政府及び各自治体からの要請（外出自粛と遊興施設等利用回避）が始まり、遂には政府による緊急事態宣言（4月7日）が発出されるに至り、日本経済は非常に大きな停滞と混乱を生ずるに至りました。

このような環境下において、各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### [カラオケ]

駅前・繁華街への集中と店舗の大型化、そして首都圏を中心に全国で新店開設と既存店の増床増室に取り組み、低採算店の整理も進めました。改正健康増進法の施行に先駆け9月より全店全室禁煙化を断行、若年層やファミリー層のお客様に特にご好評をいただきました。

新型コロナ感染拡大防止の為の政府及び自治体からの営業自粛要請に応え、3月28日より一都三県店舗の自主休業を始め、4月14日より国内カラオケ全店舗を休業いたしました。

海外では、インドネシアに初出店するなど、東南アジア展開を進めましたが、新型コロナ感染拡大防止の為の各国政府の要請に応え、同様に長期間休業いたしました。

ワタミ株式会社が本部運営を行う「から揚げの天才」にフランチャイジーとして事業参加し、埼玉県加須のまねきねこ店舗に併設して4月18日に1号店を開設、8月末までに12店舗の出店を決定いたしました。

当第3四半期連結会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比7店舗減少し517店舗、海外店舗数は5か国22店舗（シンガポール9店舗、韓国5店舗、マレーシア6店舗、タイ1店舗、インドネシア1店舗）となりました。国内店舗のリニューアルは31店舗実施いたしました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は214億91百万円（前年同期比19.3%減）、セグメント損失は4億14百万円（前年同期比40億40百万円利益減少）となりました。

#### [カーブス]

2020年3月2日付「株式会社カーブスホールディングスの東京証券取引所上場に関するお知らせ」のとおり、株式会社カーブスホールディングス株式の現物配当（株式分配型スピンオフ）により、同社は当社の連結子会社ではなくなりました。そのため、カーブスセグメントの業績は第2四半期連結累計期間までとなります。

この結果、カーブスセグメントの売上高は143億2百万円（前年同期比31.7%減）、セグメント利益は30億5百万円（前年同期比33.2%減）となりました。

#### [温浴]

快適な空間作りと飲食メニューの一新を図るとともに、設備の省エネ化をさらに推し進めることにより、温浴事業の質量両面にわたる経営改善に努めてまいりました。

新型コロナ感染拡大防止の自粛要請に応え、要請期間中は休業いたしました。

この結果、温浴セグメントの売上高は9億60百万円（前年同期比22.6%減）、セグメント損失は42百万円（前年同期比1億14百万円利益減少）となりました。

#### [不動産管理]

不動産管理セグメントの売上高は5億18百万円（前年同期比72.0%増）、セグメント損失は24百万円（前年同期比1億2百万円利益減少）となりました。

以上により、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第3四半期連結累計期間の売上高は372億72百万円（前年同期比24.1%減）、営業利益18億71百万円（同75.4%減）、経常利益20億22百万円（同74.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億28百万円（同81.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前述の株式分配型スピノフにより大きく変動するところとなり、前連結会計年度末に比べ269億33百万円減少し451億54百万円(前連結会計年度末比37.4%減)となりました。

## (流動資産)

流動資産は64億41百万円減少し143億20百万円(同比31.0%減)となりました。これは主に、現金及び預金が29億57百万円、受取手形及び売掛金が37億95百万円および商品が8億96百万円減少した一方で、有価証券が28億88百万円増加したことなどによるものです。

## (固定資産)

有形固定資産は8億64百万円増加し230億57百万円(同比3.9%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が11億7百万円増加する一方で、車両運搬具及び工具器具備品が1億99百万円減少したことなどによるものです。

無形固定資産は221億29百万円減少し4億6百万円(同比98.2%減)となりました。これは主に、商標権が190億20百万円およびのれんが15億93百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は7億73百万円増加し73億69百万円(同比11.7%増)となりました。これは主に、敷金及び保証金が3億70百万円、長期貸付金が1億72百万円および繰延税金資産が1億39百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は204億91百万円減少し308億33百万円(同比39.9%減)となりました。

## (流動負債)

流動負債は50億41百万円減少し99億81百万円(同比33.6%減)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が24億17百万円、預り金が16億84百万円、未払法人税等が15億76百万円、1年内返済予定の長期借入金が12億85百万円、未払金が12億10百万円減少した一方で、短期借入金が45億円増加したことなどによるものです。

## (固定負債)

固定負債は141億67百万円減少し110億81百万円(同比56.1%減)となりました。これは主に、長期借入金が106億65百万円および繰延税金負債が41億64百万円減少したことなどによるものです。

負債の総額は192億9百万円減少し210億62百万円(同比47.7%減)となりました。

## (純資産)

純資産は77億23百万円減少し240億91百万円(同比24.3%減)となりました。これは主に、利益剰余金が78億12百万円減少したことなどによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大により発生した急激な売上減少、さらに感染拡大防止を目的とした各自自治体からの営業自粛要請はやがて政府による緊急事態宣言(4月7日)の発出となり、極めて制限的な営業体制を採るに至りました。

コロナ感染症の鎮静化の行く末を予想することは甚だ困難となったため、4月10日第2四半期決算短信(日本基準)開示時に、2020年8月期の通期の連結業績予想を未定といたしました。

5月25日、政府より緊急事態解除宣言がなされ、各自自治体からの自粛要請も段階的に解除され、6月12日には全店の営業を再開いたしました。

しかしながら、コロナ禍が継続している状況は変わらず、罹患危険度が低い業種として、カラオケは要請解除ロードマップの後順位に置かれました。そのため、営業再開後の客足の戻りは低調であり、かつ新規感染者等の報道にお客様の心理は大きく揺れ動いており、極めて不安定であります。

このような状況下での現時点において、2020年8月期通期の連結業績につきましては、売上高444億95百万円(前連結会計年度比32.4%減)、営業利益20億98百万円(同77.9%減)、経常利益22億48百万円(同76.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益10億円(同83.9%減)を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,582,028	9,624,944
受取手形及び売掛金	3,870,289	74,355
有価証券	—	2,888,291
商品	915,186	19,019
原材料及び貯蔵品	196,689	241,027
その他	3,233,954	1,473,366
貸倒引当金	△35,701	△367
流動資産合計	20,762,447	14,320,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,819,123	16,926,427
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	3,458,837	3,259,333
土地	2,815,162	2,795,246
リース資産（純額）	20,314	—
建設仮勘定	79,280	76,138
有形固定資産合計	22,192,717	23,057,144
無形固定資産		
のれん	1,611,996	18,696
商標権	19,020,017	—
ソフトウェア	855,811	238,858
その他	1,048,297	148,946
無形固定資産合計	22,536,122	406,501
投資その他の資産		
投資有価証券	816,900	851,894
関係会社株式	50,329	78,464
長期貸付金	628,150	800,192
長期前払費用	31,115	66,003
敷金及び保証金	3,958,898	4,329,535
繰延税金資産	1,109,984	1,249,363
その他	176,689	166,315
貸倒引当金	△175,965	△171,833
投資その他の資産合計	6,596,103	7,369,936
固定資産合計	51,324,943	30,833,582
資産合計	72,087,391	45,154,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,476,545	58,747
短期借入金	—	4,500,000
1年内返済予定の長期借入金	4,146,163	2,860,328
リース債務	6,957	—
未払金	1,858,567	647,769
未払費用	1,431,285	899,423
未払法人税等	1,715,689	139,454
賞与引当金	406,421	27,919
預り金	1,893,317	208,583
その他	1,088,143	638,936
流動負債合計	15,023,091	9,981,161
固定負債		
長期借入金	18,097,681	7,432,019
繰延税金負債	4,329,366	165,023
資産除去債務	2,427,259	2,760,546
その他	394,912	723,814
固定負債合計	25,249,219	11,081,402
負債合計	40,272,310	21,062,564
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	3,302,786	3,302,786
利益剰余金	26,447,399	18,634,531
自己株式	△301,538	△105,662
株主資本合計	31,518,904	23,901,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,656	45,759
為替換算調整勘定	254,520	143,982
その他の包括利益累計額合計	296,176	189,742
純資産合計	31,815,081	24,091,655
負債純資産合計	72,087,391	45,154,219

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
売上高	49,133,720	37,272,721
売上原価	34,014,421	29,179,597
売上総利益	15,119,298	8,093,123
販売費及び一般管理費	7,500,040	6,222,020
営業利益	7,619,258	1,871,103
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,368	11,968
店舗移転補償金	—	180,000
解約金収入	441,120	—
その他	116,537	210,304
営業外収益合計	569,025	402,272
営業外費用		
支払利息	54,398	35,159
為替差損	34,585	70,414
貸倒引当金繰入額	11,379	75,000
支払手数料	26,500	500
その他	34,454	70,286
営業外費用合計	161,318	251,360
経常利益	8,026,966	2,022,015
特別利益		
固定資産売却益	3,252	20,639
投資有価証券売却益	—	774
特別利益合計	3,252	21,413
特別損失		
固定資産除却損	47,482	92,400
減損損失	59,381	322,790
関係会社株式評価損	212,548	—
特別損失合計	319,411	415,191
税金等調整前四半期純利益	7,710,806	1,628,237
法人税、住民税及び事業税	2,733,685	1,281,514
法人税等調整額	△170,636	△582,110
法人税等合計	2,563,049	699,404
四半期純利益	5,147,757	928,833
非支配株主に帰属する四半期純利益	169,801	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,977,955	928,833



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	5,147,757	928,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,352	4,103
為替換算調整勘定	193,224	△110,537
その他の包括利益合計	198,576	△106,434
四半期包括利益	5,346,333	822,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,176,532	822,399
非支配株主に係る四半期包括利益	169,801	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月に当社が保有する株式会社カーブスホールディングスの全株式を現物配当により当社株主に分配し、株式会社カーブスホールディングス、Curves International, Inc.、株式会社カーブスジャパン及び株式会社ハイ・スタンダードの4社を連結範囲から除外いたしました。この結果、利益剰余金が7,583,491千円減少し、当第3四半期連結会計期間において利益剰余金が18,634,531千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	26,646,094	20,945,543	1,240,514	301,568	49,133,720	—	49,133,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	26,646,094	20,945,543	1,240,514	301,568	49,133,720	—	49,133,720
セグメント利益又は損失(△)	3,626,043	4,502,255	71,738	78,480	8,278,518	△659,260	7,619,258

(注) 1. セグメント利益の調整額△659,260千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	21,491,425	14,302,235	960,295	518,764	37,272,721	—	37,272,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,491,425	14,302,235	960,295	518,764	37,272,721	—	37,272,721
セグメント利益又は損失(△)	△414,702	3,005,987	△42,745	△24,060	2,524,479	△653,376	1,871,103

(注) 1. セグメント利益の調整額△653,376千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の減少による資産の著しい減少)

当第3四半期連結会計期間において、「カーブス」セグメントを構成していた株式会社カーブスホールディングスの全株式を現物配当（金銭以外の財産による配当）により当社株主に分配し、連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「カーブス」セグメント資産が34,133,666千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店及び営業不振店舗に係る固定資産の減損損失（特別損失）を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において322,790千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、「カーブス」セグメントを構成していた株式会社カーブスホールディングスの全株式を現物配当（金銭以外の財産による配当）により当社株主に分配し、連結の範囲から除外しております。当該事象によるのれんの減少額は、1,440,498千円であります。